

WaffleCell

取扱説明書 Jitsi Meet

目次

はじめに.....	2
1: Jitsiのサービス追加.....	3
2: Jitsiの使い方.....	5
◎2-1 Jitsiを使う.....	5
◎2-2 会議（ミーティング）の行い方.....	7
◎2-3 Jitsiのメニューからの操作.....	9
○マイク・カメラ.....	9
○画面の共有.....	9
○チャット.....	10
○手を挙げる.....	10
○participants（参加者）.....	10
○タイル表示.....	11
○各種設定.....	11
3: セキュリティ・その他.....	13
◎3-1 セキュリティ.....	13
○パスワードの設定.....	13
◎3-2 モデレータ（ホスト）による参加者への設定.....	15

2022/4/20 1.00

文責 ワッフルコンピュータ株式会社

はじめに

Jitsi(ジッチ)Meet（以下Jitsiと表記）はテレビ会議システムです。

本取扱説明書では、以下の事を説明します。

1 : Jitsiのサービス追加する

Jitsiを利用するためには、JitsiのサービスをWaffleCellにサービス追加する必要があります。

2 : Jitsiの使い方

Jitsiの使い方を説明します。

3 : セキュリティ・その他

セキュリティに関する説明、その他の操作の説明をします。

1:Jitsiのサービス追加

下記の手順に従って作業を行なって下さい。

まずは管理Top画面に移動します。

ブラウザにアプリ画面が表示されていない場合は、ブラウザのアドレスバーに

`https://l.<ホスト名>.wafflecell.com/` 例 : `https://l.example.wafflecell.com`

と入力しTop画面を表示します。ここから以下の手順でインストールします。

1. 管理者ログイン画面でWaffleCell管理者名、WaffleCell管理者パスワードを入れてLoginをクリック。※WaffleCell管理者名は adminw 、WaffleCell管理者パスワードは製品に同封されている設定用紙をご覧ください。



2. サービス追加削除(一般)をクリック。



3. サービスの管理（追加・削除・更新）の画面からJitsi Meetをクリックし、画面の指示に従って、インストール。



以上で作業は終了です。

2:Jitsiの使い方

Jitsiの使い方について説明します。

これ以降の説明でも繰り返しますが、次の点を使い始める前にざっと頭に入れておいてください。

1 : WaffleCellと同じLAN内からの場合とLAN外からの場合ではアクセスのURLが違う

同じLAN内からはl. (エル ドット) をつける必要があります。

2 : セキュリティ

会議を開始する人 (ホスト・モデレーター) がIDとパスワードでログインしないと会議が始まりません。JitsiのIDとパスワードは、WaffleCellに登録しているWaffleCellユーザー名とパスワードになります。また会議室毎に参加する人にパスワードを要求するように設定できます。

3 : 会議室名

会議室名は任意に設定できます。会議室名付きのURLを作成することも可能です。

◎ 2-1 Jitsiを使う

Jitsiを使うためには以下のURLにアクセスします。

WaffleCellと同じLAN内からアクセスする場合

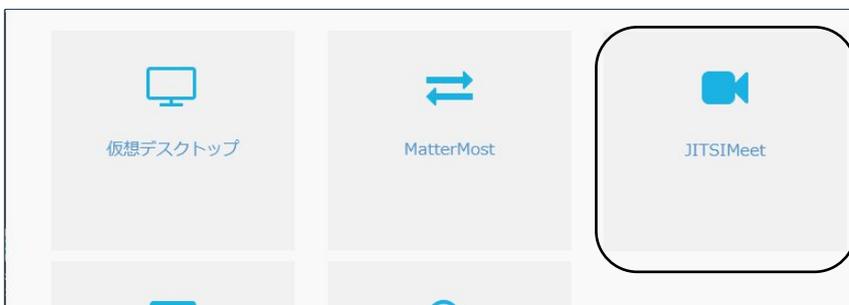
`https://l.v.ホスト名.wafflecell.com` (例 : `https://l.v.example.wafflecell.com`)

※RS-100LでIPv4静的DNSを設定している場合でも v.ホスト名 の前にl. (エル ドット) をつける必要があります。ご注意ください。

LAN外からアクセスする場合は

`https://v.ホスト名.wafflecell.com` (例 : `https://v.example.wafflecell.com`)

また、WaffleCellのアプリのトップ画面からもアクセスできます。

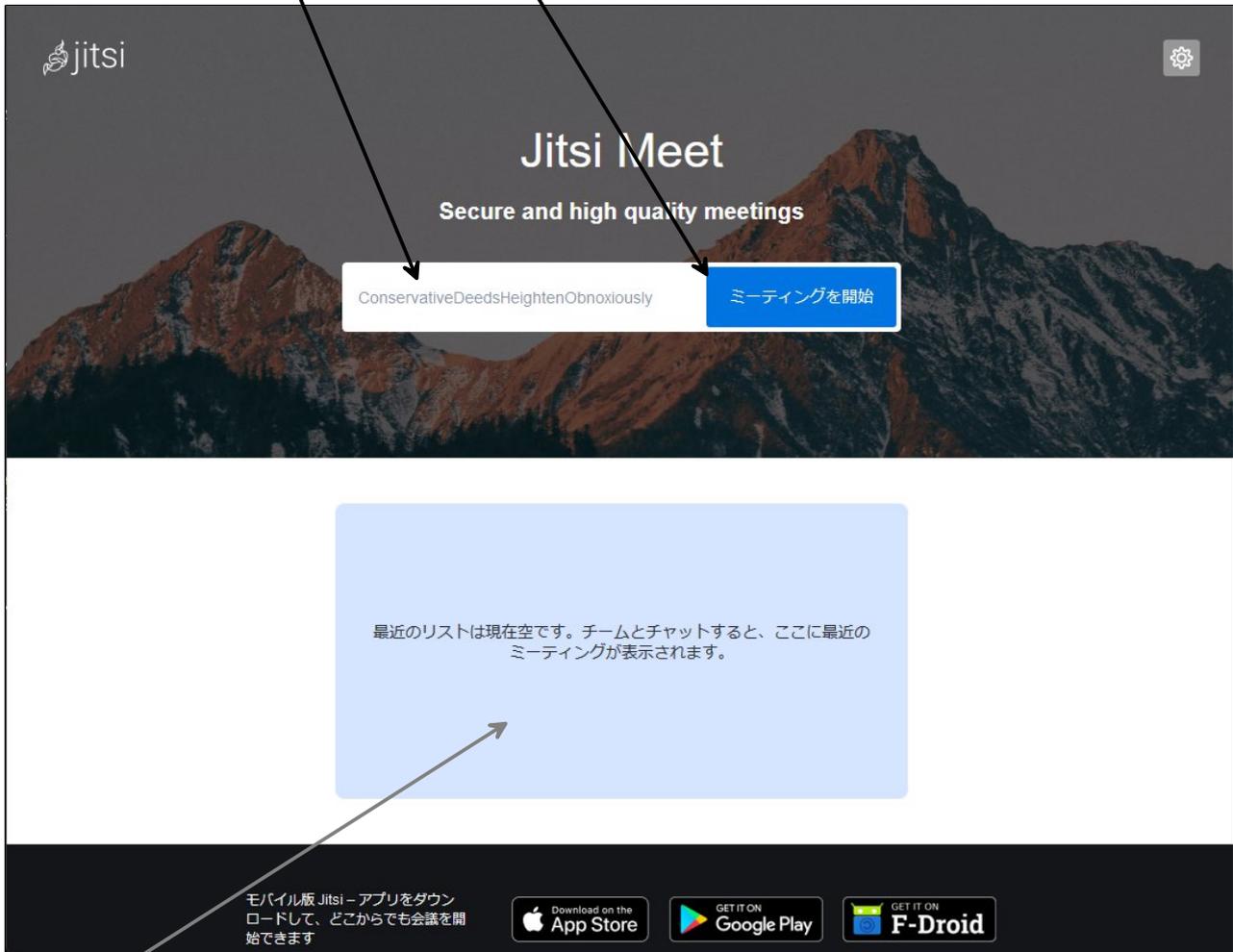


起動すると、次の様な画面になります。

会議室名をに入れて「ミーティングを開始」をクリックすると、会議を開始します。

会議室名は任意のものを入れてください。

ここに会議室名を入れ、ここをクリック



ここには、最近行った会議があれば、次のようにリストが表示され、クリックすると、その会議を開きます。



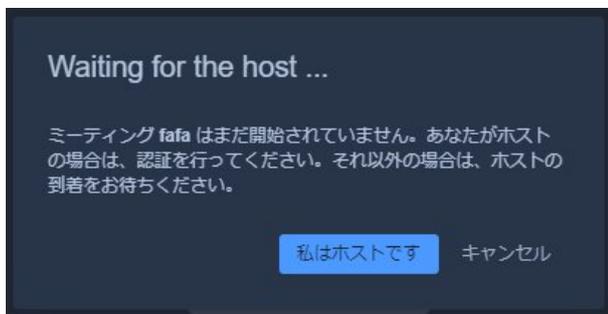
◎ 2-2 会議（ミーティング）の行い方

会議室名を入力し、ミーティングを開始をクリックすると、最初はブラウザで使用中PCのカメラとマイクの使用許可のメッセージが表示されます。許可しないとマイクとカメラを使った会議が出来ないので、許可してください。

許可をクリック（※ブラウザによって表示されるメッセージが違います）



ミーティングは開始する人（ホスト・モデレーター）がIDとパスワードでログインしないと始まりません。下記のメッセージが出る場合は次のように対処して下さい。



1：自分がホスト（モデレーター）の場合

「私はホストです」をクリックし、IDとパスワード(※)を入力します。これでミーティングが開始されます。

※IDとパスワードについて

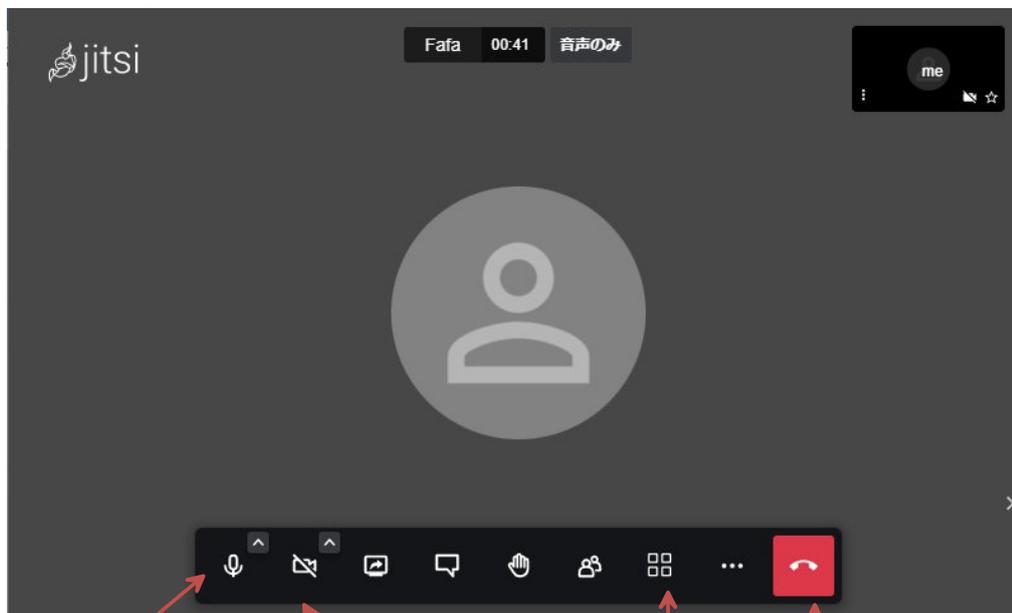
ここで入力するIDとパスワードは、WaffleCellユーザーのIDとパスワードになります。逆に言うと、JitsiのホストになるためにはWaffleCellユーザーのIDとパスワードが必要となります。WaffleCellユーザーについては、[取扱説明書 導入編](#)の「◎3-2:ユーザー追加」を参照して下さい。

2：自分がホスト（モデレーター）ではない場合

そのままお待ちください。ホストがIDとパスワードを入力すれば、自動的にミーティングが開始されます。

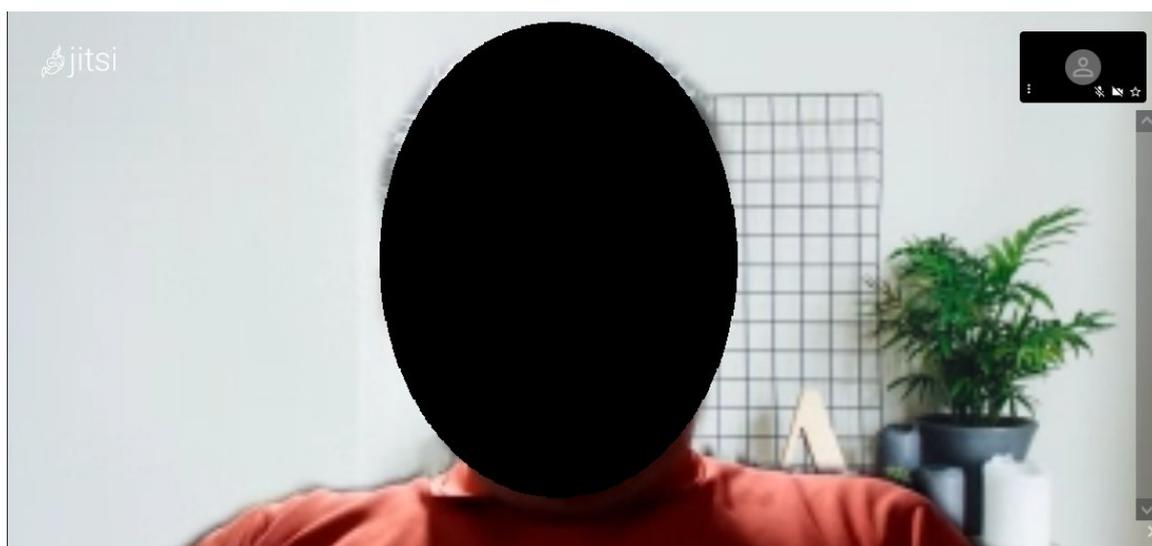
スムーズに会議を始めるには、時間前にホストがログインしておくことをお勧めします。

会議が始まると次のような画面になります（画面例はカメラを無効にしている状態で、まだ自分だけが会議に参加している状態）。



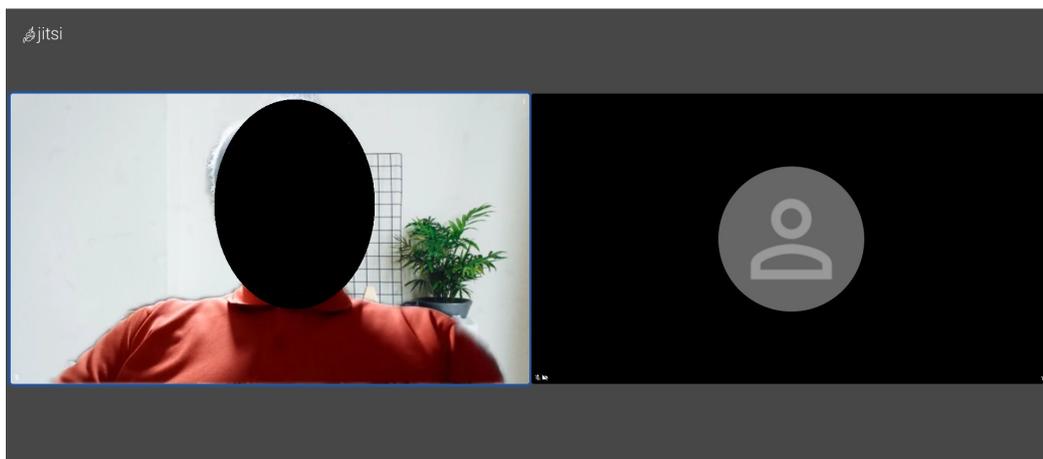
マイクのオン・オフ、カメラのオン・オフ、タイル表示、退出などの操作はこのメニューで行います。メニューが表示されていない場合はマウスカーソルを画面に持ってくれば表示されます。（その他のメニューの詳細内容は後述します）。

二人目が入ると次のような画面になります。お互いマイクがオンになっていればこれで会議を始める事が可能です。



相手が一人の場合はこの画面でも問題ないでしょう。しかし、複数人が参加している場合はタイル表示にする事も可能です。タイル表示の切り替えは前述した画面下部のメニューから行います。

タイル表示にすると、次の様な画面になります。画面は自分を含めて二人が会議に参加している様子です。右が自分（カメラをオフにしている状態）左が相手になります。



Jitsiの基本的な使い方は以上です。

◎ 2-3 Jitsiのメニューからの操作

Jitsiの各種操作は、基本的に画面下部に表示されるメニューで行います（メニューが表示されていない場合はマウスカーソルを画面に持ってくれば表示されます）。



マイク、カメラのオン・オフ ※現在はマイクオン、カメラオフの状態

画面の共有

チャット
手を挙げる

participants
(参加者)

タイル表示
各種設定

退出

○マイク・カメラ

それぞれ、マイクとカメラのオン・オフを切り替えます。オフになると斜線が入ります。図例ではマイクはオン、カメラはオフになっていますので、カメラの所に斜線が入っています。

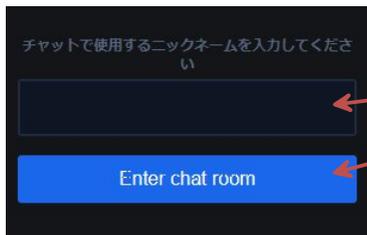
○画面の共有

自分のPCの画面を共有します（会議相手に見えるようにします）。「ウィンドウまたは画面を選択してください」をクリックして共有する画面を選び、「許可する」をクリックしてください。



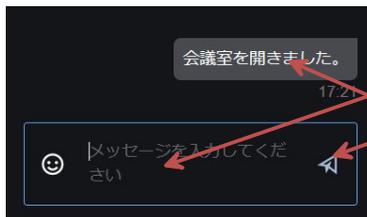
○チャット

画面左にチャット画面を開きます。最初にチャットで使用する名前を聞いてきます（入力済の場合は聞いてきません）。名前を入れてから、「Enter chat room」をクリックして下さい。



名前を入れて、
ここをクリック

チャットが始まると、メッセージと入力欄が表示されます。メッセージを入力してEnterキーを押せば、チャットの内容が書き込まれます。



ここにメッセージを入れて、Enter
Enterの代わりにここをクリックしてもOK
書き込まれた内容はここに表示されていく

○手を挙げる

クリックすると、自分の画面の左上に、青い丸印  が表示されます。会議に参加している人からもあなたが手を挙げたボタンを押したこと（あなたの画像の左上に青い丸印が表示されている事）がわかるようになります。

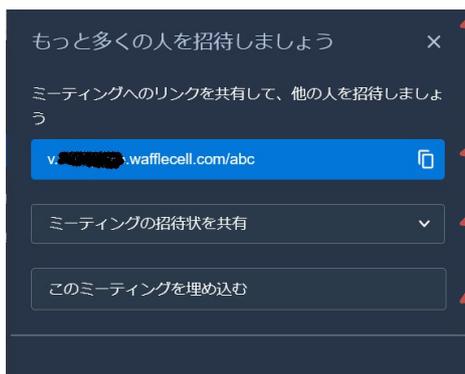
○participants（参加者）

画面右に、参加者の一覧を表示します。また会議のリンクをコピーする画面を開きます。



ここをクリックすると、この画面が開く

参加者の一覧



※会議のリンクをコピーする画面

この会議のリンクをコピーする

この会議のリンクをメールで送る

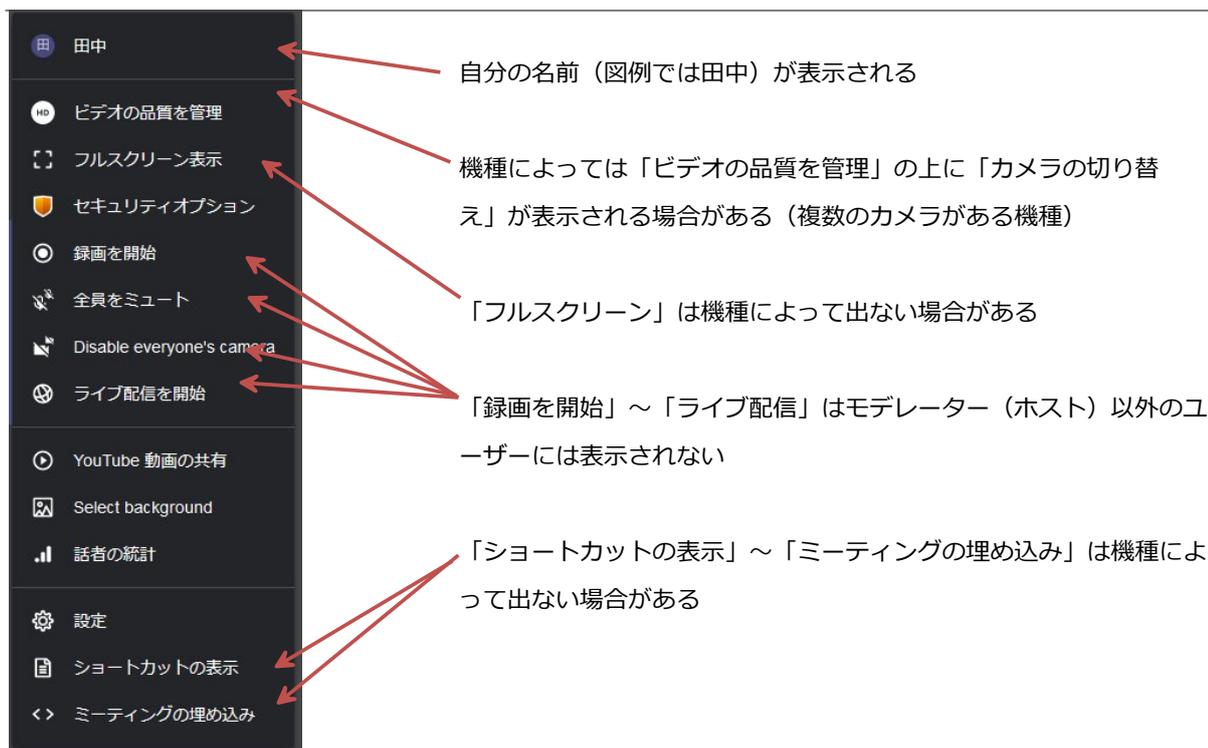
この会議のリンクの埋め込み情報を表示する

また、モデレーター（ホスト）の場合は画面の最下部に「Mute all」のボタンが表示されま
す。クリックすると参加者すべてのマイクを無効にします。

○タイル表示

参加者をタイル表示に切り替え・元に戻します。

○各種設定



・ **カメラの切り替え** ※機種により表示される場合とされない場合がある
カメラが2台以上ついている機器で表示されます。カメラを切り替えます。

・ **ビデオの品質を管理**
ビデオの品質を変更します。会議の参加者が多い時に品質を下げるとスムーズに会議が行えます。

・ **フルスクリーン表示**
画面をフルスクリーンにします。

・ **セキュリティオプション**
会議に参加する際にパスワードの入力を必要とするように設定できます。※モデレーター（ホスト）以外の人は設定を行う事はできません。

・ **録画を開始** ←利用できません。※モデレーター（ホスト）のみ表示される

・ **全員をミュート・ Disable everyone's camera** ※モデレーター（ホスト）のみ表示される
それぞれ、参加者全員をミュート、参加者全員のカメラをオフにします。

・ **ライブ配信** ←利用できません。 ※モデレーター（ホスト）のみ表示される

・ **You Tube動画の共有**

You Tube動画の共有を行います。

・ **Select background**

自分のカメラの背景を選択できます。

・ **話者の統計**

誰がどのくらいの時間会議に参加しているかの情報を表示します。

・ **設定**

設定画面を開きます。設定では、以下の事が表示されます。

端末 : 端末の情報（カメラ・マイク）

プロフィール : 表示名、メールアドレス

その他 : 言語設定、モデレーターはミュートなどの設定

・ **ショートカットの表示**

キーボードショートカットが表示されます。※機種によっては表示されません。

・ **ミーティングの埋め込み**

ミーティングの埋め込み用のタグを表示します。※機種によっては表示されません。

3:セキュリティ・その他

Jitsiの使い方について説明します。

こ

◎ 3-1 セキュリティ

Jitsiは暗号化で通信を行う事でセキュリティを保っています。

解説 : WaffleCellでのJitsiのセキュリティについて

Zoomなどの暗号化の問題は、クラウド型（外部の第三者のサーバー）を利用する事にあります。ユーザー、クラウド間は暗号化されますが、クラウド内では一度複合しているためセキュリティの問題が起きます。Zoomは最近まで有料サービスでも上記暗号化のみ対応でした（無料版は今でもクラウド内は暗号化していません）。

WaffleCellで動くJitsiの場合は、上記暗号化で十分です。なぜならクラウドに相当する部分であるWaffleCellは自分の管理下にあるからです。結果、「エンド・ツー・エンド暗号化」で通信を行っているのと同様の通信の秘匿性が保たれています。

会議はモデレーター（ホスト）がWaffleCellユーザー名とパスワードを入れない限り開始されません。WaffleCellユーザー名とパスワードを知らない人が勝手に会議を始める事は出来ないという事になります。

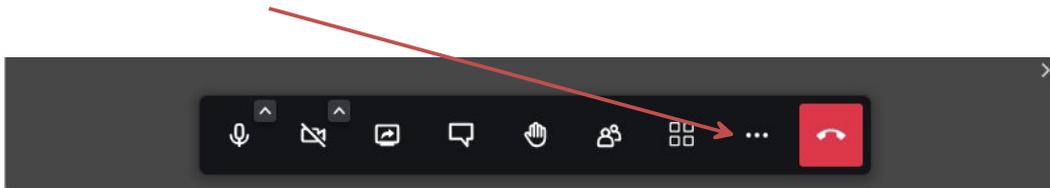
それに加えて、参加者がパスワードを入力しないと参加できないように設定することも可能です。

○パスワードの設定

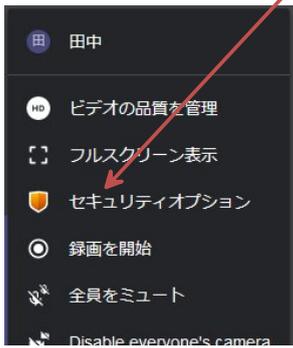
通常はモデレーター（ホスト）以外の参加者は会議が開始されていれば、会議のURLさえ知っていれば参加可能です。

参加者がパスワードを入れないと、会議に参加できないように設定したい場合は次のように行います。

1. モデレーターとして会議を開始します。
2. メニューから各種設定をクリックします。



3. メニューから、セキュリティオプションをクリックします。



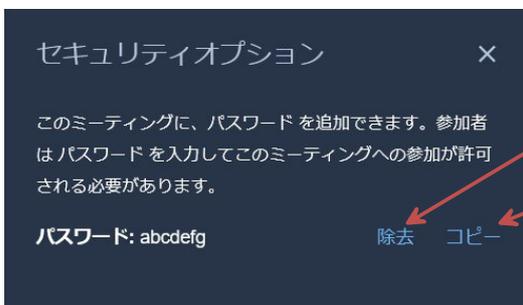
4. この画面で、パスワードを追加をクリックします。



5. パスワードを入れ、追加をクリックします。



6. この画面になればパスワードの設定は完了です。



除去で設定したパスワードを
キャンセル、
コピーで設定したパスワード
をクリップボードにコピー

7. パスワード設定以降、会議に参加しようとする、次のようにパスワードを要求する画面が表示されるようになります。

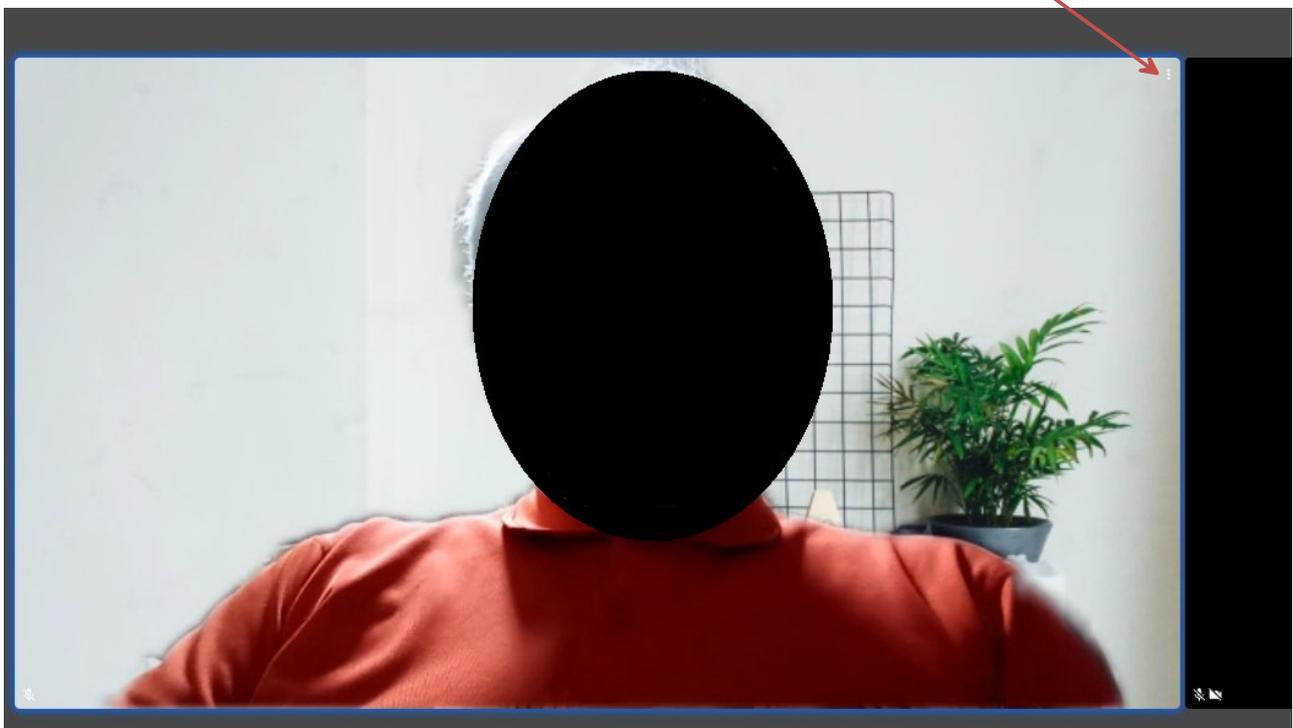


◎ 3-2 モデレーター（ホスト）による参加者への設定

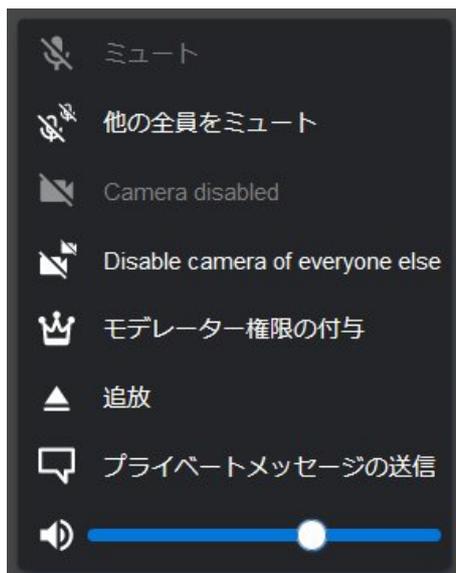
モデレーター（ホスト）は、他の参加者に対して、マイクやカメラのオンオフ等の操作を行う事が出来ます。操作したい参加者の **⋮** をクリックします。



通常表示は左下
タイル表示の場合は右上をクリック



⋮ をクリックするとメニューが表示されます。



・ミュート

対象者のマイクを強制的にオフにします（図例はオフになっている状態）。

・他の全員をミュート

自分以外の全員のマイクを強制的にオフにします。

・Camera disable

対象者のカメラを強制的にオフにします（図例はオフになっている状態）。

・Disable Camera of everyone else

自分以外の全員のカメラを強制的にオフにします。

・モデレーター権限の付与

対象者にモデレーターの権限を付与します。

・追放

対象者を強制的に会議から退出させます。

・プライベートメッセージの送信

対象者だけに見えるメッセージをチャットで送ります。

※本説明書に記載されている会社名、商品、サービス名は各社の商標または登録商標です。